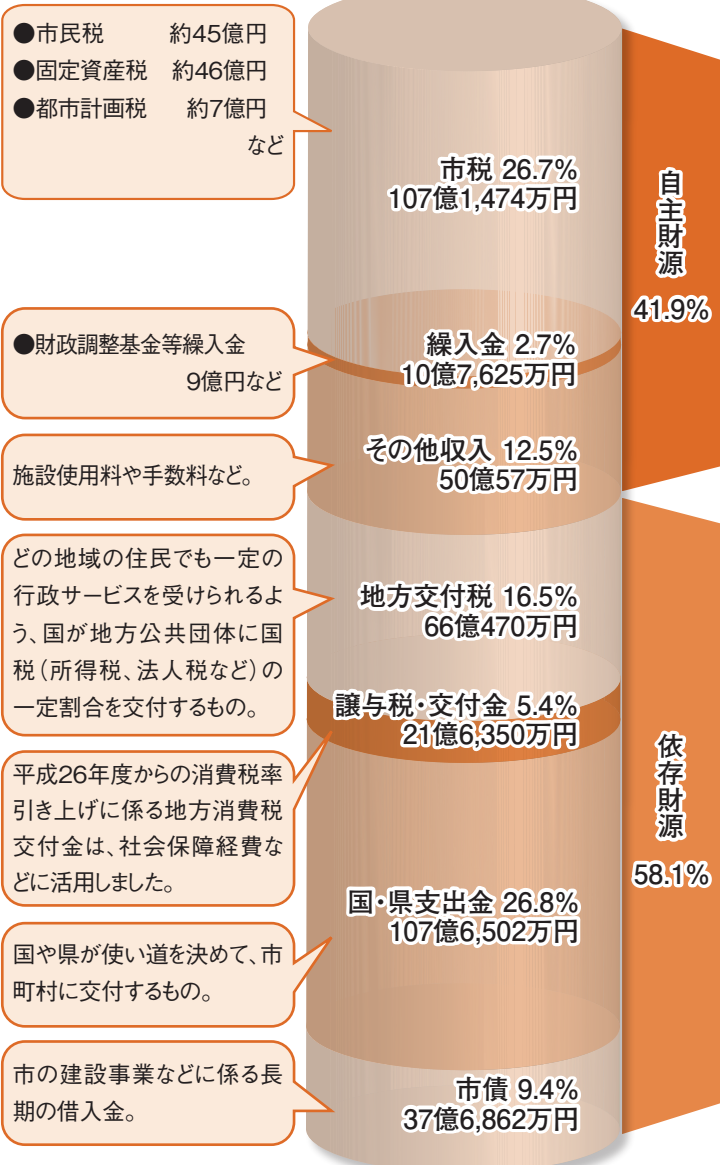


市では、年に2回財政事情を公表しています。  
今回は、平成27年度決算の概要と平成28年度予算の執行状況についてお知らせします。

## 一般会計決算 ※決算統計の数値を使用しています。

# 歳入 400億9,340万円

(前年度比 4.3%増)



●市民税 約45億円  
 ●固定資産税 約46億円  
 ●都市計画税 約7億円  
 など

●財政調整基金等繰入金  
 9億円など

施設使用料や手数料など。

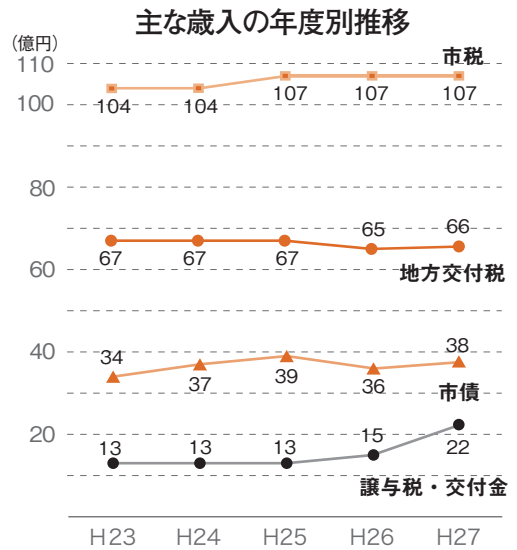
どの地域の住民でも一定の行政サービスを受けられるよう、国が地方公共団体に国税(所得税、法人税など)の一定割合を交付するもの。

平成26年度からの消費税率引き上げに係る地方消費税交付金は、社会保障経費などに活用しました。

国や県が使い道を決めて、市町村に交付するもの。

市の建設事業などに係る長期の借入金。

**一般会計市債残高 339億8,803万円**  
 平成26年度末残高 325億5,294万円  
 14億3,509万円の増 (+4.4%)



### 都市計画税(目的税)の用途

事業費等	街路事業費	2億 845万円
	公園事業費	4,395万円
	下水道事業費	7億4,936万円
	土地区画整理事業費	4億9,562万円
	地方債償還額	5億9,612万円
財源内訳	都市計画税	7億4,864万円
	国・県支出金	1億5,291万円
	地方債	2億2,570万円
一般財源等	9億6,625万円	

### 入湯税(目的税)の用途

事業費等	環境衛生施設の整備	2億3,811万円
財源内訳	入湯税	540万円
	負担金その他	4,531万円
	一般財源等	1億8,740万円

### 平成27年度 特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	109億1,558万円	108億 958万円
後期高齢者医療事業	9億 754万円	9億 722万円
介護保険事業(保険事業勘定)	61億4,618万円	60億1,308万円
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	4,923万円	4,923万円
簡易水道事業	5億6,899万円	5億6,899万円
工業団地整備事業	6億8,101万円	6億8,004万円

### 市民1人あたりどのくらいのお金が使われたの?

参考:平成28年3月末  
 住民基本台帳人口  
 94,610人  
 (外国人を含む)

平成27年度は市民1人あたり**40万2,300円**のお金が使われました。  
 これを目的別に分類すると次のようになります。

**土木費 3万6,800円 (9.2%)**  
 道路や公園の整備などのまちづくりのために

**公債費 2万8,800円 (7.2%)**  
 市の借入金の返済のために

**教育費 2万3,000円 (5.7%)**  
 学校・公民館などの整備や教育振興のために

**消防費 2万1,200円 (5.3%)**  
 火災・台風などの防災活動のために

**商工費 2万300円 (0.5%)**  
 商工業の振興や消費者保護のために

**農林水産業費 1万3,300円 (3.3%)**  
 農林水産業の振興と育成のために

**議会費 3,400円 (0.8%)**  
 市議会の運営のために

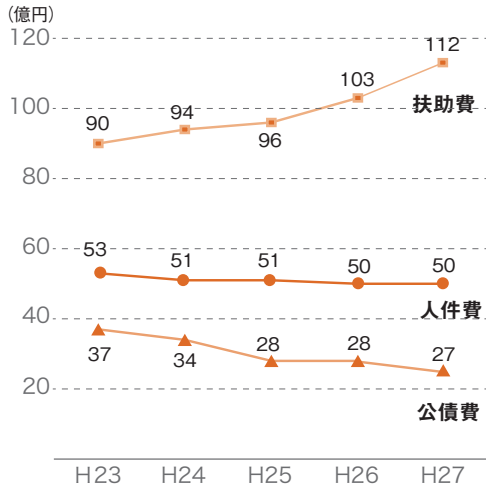
**その他 1,400円 (0.3%)**  
 災害復旧などのために

**民生費 16万5,300円 (41.1%)**  
 子どもや高齢者、障害者などの福祉のために

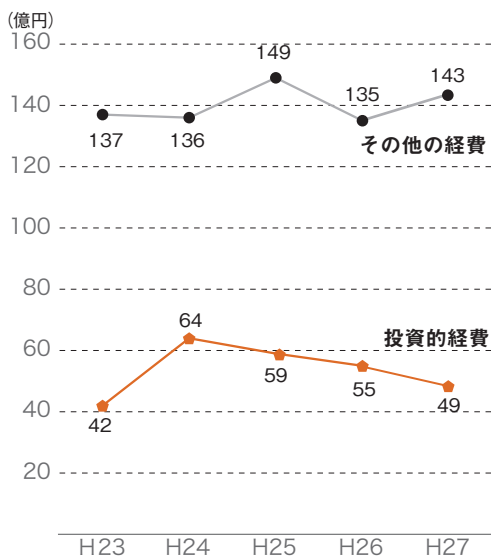
**総務費 5万1,800円 (12.9%)**  
 行政運営のために

**衛生費 3万7,000円 (9.2%)**  
 ごみの処理や市民の健康のために

### 義務的経費の年度別推移



### 投資的経費・その他の経費の年度別推移



### 平成27年度 主な投資的経費

- デジタル防災行政同報系無線整備事業 約10億円
- 最終処分場建設事業 約5億円
- 中心市街地複合ビル整備事業 約4億円

市の財政に関する資料は、市ホームページをご覧ください。

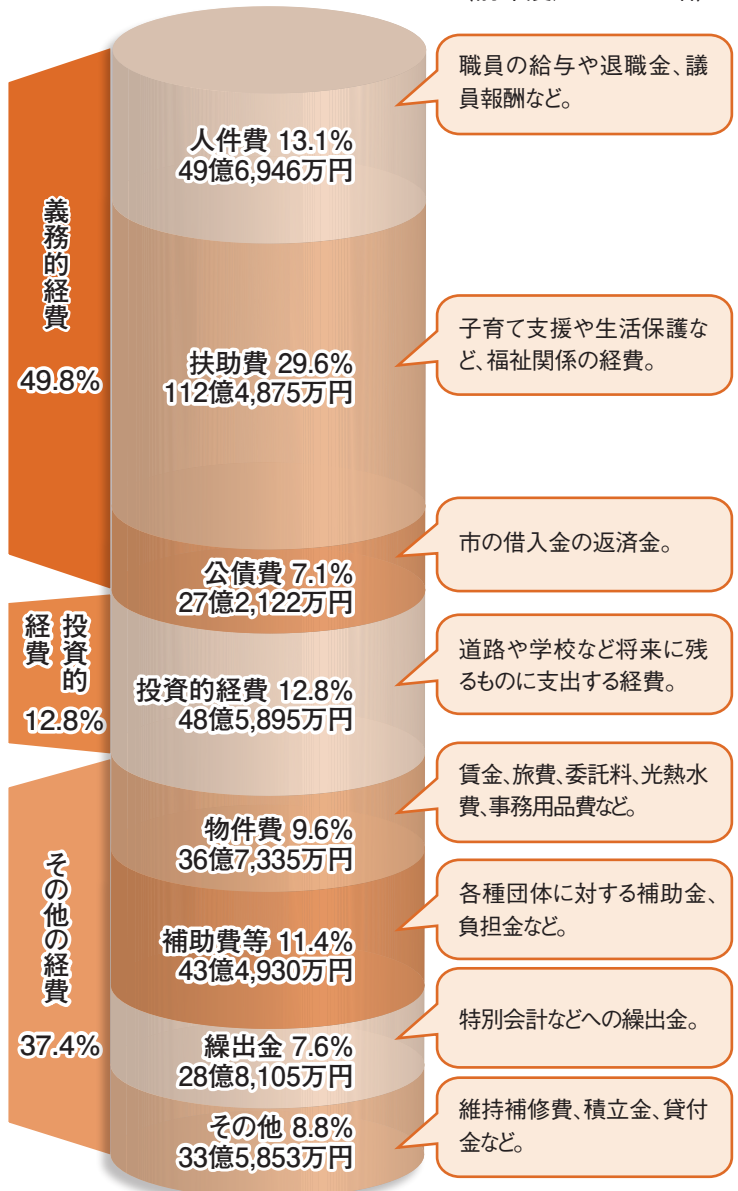
■ 財政課(内線281)



## 平成27年度

# 歳出 380億6,061万円

(前年度比 2.5%増)



職員の給与や退職金、議員報酬など。

子育て支援や生活保護など、福祉関係の経費。

市の借入金の返済金。

道路や学校など将来に残るものに支出する経費。

賃金、旅費、委託料、光熱水費、事務用品など。

各種団体に対する補助金、負担金など。

特別会計などへの繰出金。

維持補修費、積立金、貸付金など。

## 平成28年度予算の執行状況

平成28年度・一般・特別会計予算の執行状況をお知らせします。(平成28年9月30日現在)

一般・特別会計					
会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	392億7,528万円	171億6,799万円	43.7%	153億7,308万円	39.1%
特別会計					
国民健康保険事業	107億2,194万円	41億1,681万円	38.4%	46億1,035万円	43.0%
後期高齢者医療事業	9億 551万円	2億8,392万円	31.4%	3億 329万円	33.5%
介護保険事業(保険事業勘定)	66億1,126万円	26億 416万円	39.4%	25億6,398万円	38.8%
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	6,114万円	1,822万円	29.8%	2,662万円	43.5%
簡易水道事業	2億7,544万円	839万円	3.0%	9,051万円	32.9%
工業団地整備事業	7億4,083万円	0円	0.0%	1,931万円	2.6%

### 財産の状況

施設数地	建物	基金・積立金	その他
271万㎡	32万㎡	15件	
210億円	458億円	99億円	91億円

### 一時借入金残高

借入限度額	80億円
借入残高	0円

# 平成27年度 大村市の財務書類4表(普通会計)

現在の地方公会計制度は、収入や支出といった現金の動きがわかりやすい反面、これまで整備してきた資産やコストなどの情報が不足していました。市では、それらの情報を補うため、「総務省方式改訂モデル」を用いて、財務書類4表を作成しました。



## 貸借対照表

施設・現金・債権など市が所有する財産(資産)と、その財産を形成するための借金残高(負債)、すでに支払い済みの額(純資産)を示したものです。

市の資産です。

将来の負担です。

資産 1,379億円

負債 379億円

【内訳】

公共資産 1,213億円  
(道路・公園・学校など)

【内訳】

固定負債 352億円  
(地方債・退職手当引当金など)

投資等 106億円  
(基金・出資金・長期延滞債権など)

流動負債 27億円  
(地方債など)

流動資産 60億円  
(現金・預金・市税未収金など)

これまでの負担です。

純資産 1,000億円

うち歳計現金 20億円

(国・県補助金、市税など)

## 行政コスト計算書

資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と使用料・手数料などの収入を示したものです。

経常行政コスト 319億円(A)

【内訳】

▶ 人にかかるコスト 49億円  
(人件費・退職手当引当繰入金など)

▶ 物にかかるコスト 80億円  
(物件費・減価償却費など)

▶ 移転支的コスト 189億円  
(社会保障給付・他会計等への支出など)

▶ その他のコスト 1億円

経常収益 20億円(B)

(使用料・手数料など)

純経常行政コスト 299億円(A)-(B)

## 資金収支計算書

1年間の市の資金(収入と支出)がどのような内容で増減しているかを、項目別に示したものです。

期首資金残高 13億円

当期収支 7億円

【内訳】

経常的収支 69億円

公共資産整備収支 △13億円

投資・財務的収支 △49億円

市税や地方交付税などで補っています。

期末資金残高 20億円

## 純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が、1年でどのように変動したかを示したものです。

期首純資産残高 995億円

当期変動高 5億円

【内訳】

純経常行政コスト △299億円

一般財源 203億円

その他 101億円

市税などです。

期末純資産残高 1,000億円

国・県補助金などです。

## ▶▶ 貸借対照表からわかる資産と負債の状況

- ・市民1人あたりに換算すると、資産は約146万円、負債は約40万円となります。
- ・道路や学校などの公共資産に対し、これまでの世代が負担した割合は約75%となります。

※一般会計だけでなく、特別会計や企業会計、さらに、第三セクターなどを含めた連結財務書類も作成しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

## 平成27年度 企業会計決算

競艇事業	区分		決算額
	収益的	収入	722億6,954万円
		支出	711億 595万円
		差引	11億6,359万円
	資本的	収入	3億 14万円
		支出	6億 920万円
差引		△3億 906万円	

企業債残高 50億5,905万円

工業用水道事業	区分		決算額
	収益的	収入	2億2,196万円
		支出	2億3,640万円
		差引	△1,444万円
	資本的	収入	7,852万円
		支出	8,994万円
差引		△1,142万円	

企業債残高 11億7,679万円

農業集落排水事業	区分		決算額
	収益的	収入	4億3,550万円
		支出	3億8,405万円
		差引	5,145万円
	資本的	収入	7,695万円
		支出	2億2,721万円
差引		△1億5,026万円	

企業債残高 30億3,503万円

水道事業	区分		決算額
	収益的	収入	18億5,203万円
		支出	16億7,002万円
		差引	1億8,201万円
	資本的	収入	3億1,012万円
		支出	9億8,907万円
差引		△6億7,958万円	

企業債残高 106億9,737万円

下水道事業	区分		決算額
	収益的	収入	31億9,888万円
		支出	24億6,388万円
		差引	7億3,500万円
	資本的	収入	5億5,789万円
		支出	17億2,692万円
差引		△11億6,903万円	

企業債残高 158億8,309万円

※モーターボート競走事業の資本的収支の差引不足額3億906万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。  
 ※水道事業の資本的収支の差引不足額6億7,958万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。  
 ※工業用水道事業の資本的収支の差引不足額1,142万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。  
 ※下水道事業の資本的収支の差引不足額11億6,903万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。  
 ※農業集落排水事業の資本的収支の差引不足額1億5,026万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。

## 平成28年度 企業会計予算の執行状況

競艇事業	区分		予算額	執行額	執行率
	収益的	収入	710億 992万円	356億 576万円	50.1
		支出	702億7,659万円	335億5,304万円	47.7
		差引	7億3,333万円	20億5,272万円	
	資本的	収入	3億 円	0円	0
		支出	7億8,429万円	2億2,027万円	28.1
差引		△4億8,429万円	△2億2,027万円		

工業用水道事業	区分		予算額	執行額	執行率
	収益的	収入	2億 698万円	7,513万円	36.3
		支出	2億6,053万円	4,663万円	17.9
		差引	△5,355万円	2,850万円	
	資本的	収入	1億 147万円	0円	0
		支出	1億5,548万円	4,280万円	27.5
差引		△5,401万円	△4,280万円		

農業集落排水事業	区分		予算額	執行額	執行率
	収益的	収入	4億3,788万円	3億1,225万円	71.3
		支出	4億 408万円	9,214万円	22.8
		差引	3,380万円	2億2,011万円	
	資本的	収入	1億3,495万円	1億1,112万円	82.3
		支出	2億7,046万円	1億1,307万円	41.8
差引		△1億3,551万円	△195万円		

水道事業	区分		予算額	執行額	執行率
	収益的	収入	20億9,709万円	9億7,520万円	46.5
		支出	17億9,290万円	3億7,969万円	21.2
		差引	3億 419万円	5億9,551万円	
	資本的	収入	6億 319万円	5,597万円	9.3
		支出	15億7,575万円	4億 463万円	25.7
差引		△9億7,256万円	△3億4,866万円		

下水道事業	区分		予算額	執行額	執行率
	収益的	収入	33億1,240万円	16億1,512万円	48.8
		支出	26億3,767万円	4億4,196万円	16.8
		差引	6億7,473万円	11億7,316万円	
	資本的	収入	15億5,671万円	1億3,198万円	8.5
		支出	29億3,133万円	7億5,940万円	25.9
差引		△13億7,462万円	△6億2,742万円		

企業債未償還残高

- 競艇事業…………… 50億 942万円
- 水道事業…………… 103億4,826万円
- 工業用水道事業…… 11億3,399万円
- 下水道事業…………… 152億9,261万円
- 農業集落排水事業… 29億2,209万円

(平成28年9月30日現在)